

## ■特別会計・企業会計予算の執行状況

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険のように特定の人たちの相互扶助を目的とした事業や下水道事業など特定の収入を特定の支出に充て運営する特別会計と民間の会社のように、その事業の収入で支出を賄う「独立採算」の企業会計があります。

### 企業会計の状況

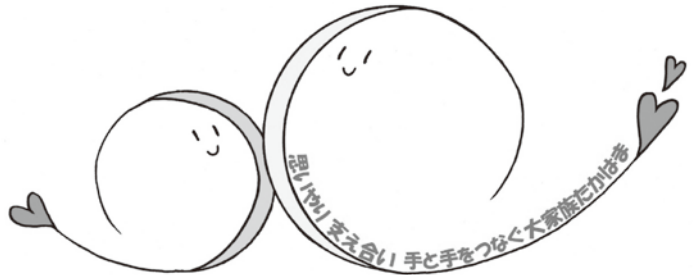
区分		予算額	収入・執行額	収入・執行率
収益	収入	7億7,061万円	4億 656万円	52.8%
	支出	7億3,333万円	2億6,775万円	36.5%
資本	収入	1億3,648万円	1,243万円	9.1%
	支出	3億6,017万円	3,502万円	9.7%

### 特別会計の状況

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率
国民健康保険事業	33億9,614万円	13億9,600万円	41.1%	14億6,242万円	43.1%
土地取得費	1億7,565万円	1億1,652万円	66.3%	3,347万円	19.1%
公共下水道事業	13億3,177万円	1億1,398万円	8.6%	3億7,297万円	28.0%
公共駐車場事業	3,011万円	4,547万円	151.0%	620万円	20.6%
介護保険	22億8,125万円	9億3,845万円	41.1%	8億9,083万円	39.1%
後期高齢者医療	4億2,082万円	1億2,593万円	29.9%	6,484万円	15.4%

## ■市有財産の状況

土地	488,887㎡
建物	124,032㎡
有価証券	7,587万円
出資	4,208万円
債権	7億 65万円



## わかりやすい財政のお話②

### 市債(借金)



どうして借金してまで事業をするの？  
借金をせずに一括で払った方が利子がかなくていいんじゃないの？

市債！つまり借金には、「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」と「毎年の財源を平均する役割」があるんです。



公共施設などの整備には一時期に多くのお金が必要になります。これをその年の収入だけで払ってしまうとほかの仕事ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、将来の市民も利用するものであるため、負担の公平性を図る観点から、市債(借金)を活用して平等に費用の負担をお願いしています。

問合せ先 市役所財務グループ ☎52-1111(内線306)